

(案)

令和5年5月10日

お知らせ

課所名	岡山県立美術館
担当	橘、森田、福富
内線	3149
直通	086-225-4800

特別展「美をたどる 皇室と岡山～三の丸尚蔵館収蔵品より」が開催されます！

三の丸尚蔵館は、皇居の東御苑内において、皇室に代々受け継がれた絵画・書跡・工芸品などの美術品を収蔵管理・調査・公開しており、皇室から国への御寄贈品、御遺贈品などにより、古代から近現代までの各時代・さまざまな分野にわたる貴重な作品約9,800点が収蔵されています。

三の丸尚蔵館では、令和元年度から新施設の建設工事が始まり、令和7年度的全館完成までの移行期間中に、より多くの方々に作品をご覧いただき、皇室と日本文化に親しんでいただきたいとの方針のもと、各地で展覧会が実施されており、このたび岡山県立美術館において次のとおり開催されますので、お知らせします。

記

1 展覧会の日程等

- ・会 期：令和5年7月15日(土)～8月27日(日)
〔前期：令和5年7月15日(土)～8月 6日(日)〕
〔後期：令和5年8月 8日(火)～8月27日(日)〕
- ・休館日：7月24日(月)、31日(月)、8月7日(月)、21日(月)
- ・開館時間：9：00～17：00
〔ただし、7月15日(土)は10：00から開館。
(当日は、9：10～10：00 開会式等を予定)
7月29日(土)、8月26日(土)は19：00まで開館〕
- ・会 場：2階展示室・地下1階展示室

2 主催等

- ・主 催：特別展「美をたどる 皇室と岡山～三の丸尚蔵館収蔵品より」実行委員会（岡山県立美術館、山陽新聞社、RSK山陽放送）、宮内庁
- ・特別協力：文化庁、紡ぐプロジェクト、読売新聞社
- ・助 成：令和5年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業

ウラへ続く →

3 主な出品作品

やまと絵の最高峰とされる高階隆兼筆《春日権現験記絵》（国宝）、横山大観の水墨風景画の逸品《秩父霊峯春暁》、極めて精緻な彫金による《神龍呈瑞》など、各時代・分野の名品をはじめ、近代の洋画家・松岡壽、満谷国四郎、児島虎次郎、鹿子木孟郎や、人形作家・平田郷陽ら、岡山が輩出した作家たちによる皇室ゆかりの作品を一挙に展覧いたします。

また、皇室の御慶事の記念品として作られてきた、趣向を凝らした手のひらサイズの菓子器・ボンボニエールも見どころのひとつです。

4 観覧料金

- ・前売券：1, 100円／2枚セット前売券2, 000円
※各前売券は7月14日(金)まで発券可
- ・当日券：一般1, 400円／65歳以上1, 300円／大学生1, 000円
高校生800円／中学生以下 無料
- ・割引券：団体割引、リピーター割引もあります（詳細は、チラシ参照）

5 その他

- (1) 詳細は、別添チラシ及び岡山県立美術館HP (<https://okayama-kenbi.info>) をご覧ください。
- (2) 展覧会の混み具合等によっては、一時的に入場制限等を行う場合もあります。